

令和4年度市民大学総合コース

企画委員募集



保育付

『三鷹市民大学総合コース』は1年間の継続学習で、地域や生活に根ざしたテーマを学ぶ講座です。

令和4年度の開講に向けて、分野検討委員会(6月17・19日開催)で決定した下記の5つのテーマを柱に、講師の選定やカリキュラムの組み立てなどを行う企画委員会委員にぜひご応募ください。

テーマ		主な学習内容
①	環境と科学	地球環境変動に係わる諸課題への対応と持続可能な循環型・脱炭素社会実現の為の方策、更には関連科学技術開発の動向把握など
②	経済	ポストコロナの日本経済と世界経済、米中貿易摩擦下の日本経済、デジタル庁新設後の経済、グリーン社会の実現、三鷹市におけるSDGsほか
③	現代社会と政治	分断から合意へ、民主主義のあり方を考える、SNS、ジェンダー、社会的孤立、格差と貧困など
④	子育て・孫育て	多様な視点で、変わりゆく社会で、子どもへの対応を考える(コーチング等)。子育て・孫育てを地域で考える。
⑤	哲学・文化芸術	・コロナ禍は社会をどう変えたのか・分断の時代をどう生きるか・日本の文化を学び地域力などに生かす。

対象 16歳以上の市民(在勤・在学含む)

定員 1コース:5人×5コース 計25人(全回出席可能な方を優先します。定員を超えた場合は抽選)

保育 5人(満1歳から就学前までのお子さん、一時保育ほしのこの登録が必要です。)

申込み 7月4日(日)～8月20日(金) 午前9時～午後9時(最終日は午後5時)に

生涯学習センターへ直接または電話、講座申込システムで、企画する希望のテーマ(第1・2希望)を伝えてお申込ください。

＜電話・窓口＞三鷹市生涯学習センター

三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 電話 0422-49-2521

＜講座申込システム＞ <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>



講座申込システム
QRコード

企画委員会では、企画を希望するコースに分かれて、9月から翌年3月までの全11回の打ち合わせ会により、学習内容を検討・精査の上、メイン講師、ゲスト講師の選定及びカリキュラムの策定などを行います。

なお、企画委員会に参加した方は講座を優先して受講することができます。

＜企画委員会での主な作業内容＞

- ① 学習内容、講師の検討、コースタイトル、コース紹介文など作成
- ② 講座の軸となる講師(メイン講師)との顔合わせ、打ち合わせ
- ③ 総合コースのPRポスター、募集チラシの作成、配布
- ④ 5月の開講式の準備・運営 など

＜企画委員会の開催日程(全11回)＞

9月16・30日、10月7・21日、11月4・18日、12月16日、4年1月20日、2月3・17日、3月3日 いずれも木曜日、午前10時5分～12時

＜市民大学総合コース＞

市民大学総合コースは昭和43年に始まり、開始当初から、「学習の主体は市民にある」という理念のもと、市民企画・市民運営で築き上げてきた講座で、金曜日3コース、土曜日2コースの全5コースあり、いずれも保育付きとなっています。

講座のカリキュラムは、公募市民による企画委員会において、学習課題や講師を検討しながら作成します。

講座は、ゼミナール形式での年間30回に渡る継続学習で、この長期の学習を通じて、三鷹に住む方たちが地域課題について考え、仲間をつくり、その学びを地域やまちづくりに生かしていくことを目指しています。